

予算審査特別委員会を3月10日から12日まで開きました。この委員会は、議長を除く議員15人で構成し、町長をはじめ関係職員の出席を求め、各会計を慎重に審査しました。審査の結果、全会一致または賛成多数で可決しました。

税とくらし

Q 社会保障・税番号制度導入は26年度に着手されるのか。

A 平成28年1月から番号カードの利用となり、29年度に地方公共団体の連携が始まる。

Q 瀬野川野鳥案内看板の予算、つける位置はどこを計画しているのか。

A 1基50万円で、成本・畝公園付近に1基ずつ2基の予定。その際に魚の看板も設定していきたい。

Q 国信の消防車庫整備の内容は。

A 非常備消防の拠点として、詰め所、ホース乾燥塔と、消防車の車庫として活用。（下の写真）



非常備消防の拠点になります

Q 防犯パトロールの予算がかなり減っているが、これで安全性が守れるのか。

A 3時間の時間短縮となるが、犯罪の発生時間を考え、効率的巡回で抑止力を確保したい。

Q 資源物売払金が3倍近く上がっているが、何かあったのか。

A スチール・アルミ・新聞・雑誌・ダンボール・布・牛乳パックなどの単価が上がったため。

Q 住民投票はなぜ平成27年3月31日なのか。

A 議会の意志は尊重するということで予算を800万円計上している。高架事業の結論が出ていないままでは、住民に対しての説明ができない。町民も判断しにくい。結論が出た時点で執行するということで、3月31日とした。

Q ひまわりプラザ横の駐車場にある電気自動車の充電器の利用状況は。また電気代はいくらだったのか。

A 平成25年4月から131件。利用者は町内18回、町外109回、県内4回。電気代は46万円。

健康と福祉

Q バスロケーションシステム整備とは、どういった事業か。

A バス車両にGPS機能をつけ、到着予想の案内や、災害時において指令が出せるように整備するもの。

Q 民生委員・児童委員は現在何人か。

A 現在41人で、欠員が3人。

Q 生きがい対策事業の内容は。

A 老人クラブ連合会に委託した社会見学、指導者研修会、スポーツ活動。

Q 母子家庭高等技能訓練促進費とは。

A 介護福祉士・看護師などの資格取得の促進に対する給付金。

Q 高齢者あんしん電話の利用件数は。

A 44件であり、体調不良時にプザーを押すと連絡センターに繋がる。



高齢者あんしん電話

親機
電話で通報

子機
ボタンを押すと通報

Q 保育コーディネーターの役割は。

A 子ども子育て支援事業により、妊婦や子育て世代へサービスの提供をする。こども課に配置し、保健センター、子育て支援センターなどを巡回する。

Q 病児・病後児保育広域利用負担金とは。

A 県のモデル事業で、8市町が対象。平成26年の年度途中からスタートする予定。

Q 児童クラブ指導員の役割は。

A 放課後に児童クラブで、宿題や遊びなどの活動支援や援助を担っている。

Q レセプト点検の結果は。

A 8万件点検して、741万円の効果があった。



レセプト点検中

Q 物忘れ相談プログラムで、認知症の可能性があると判定された人への対応は。

A かかりつけ医を通じて、専門医を受診してもらう。

Q 介護報酬の調査はしているのか。

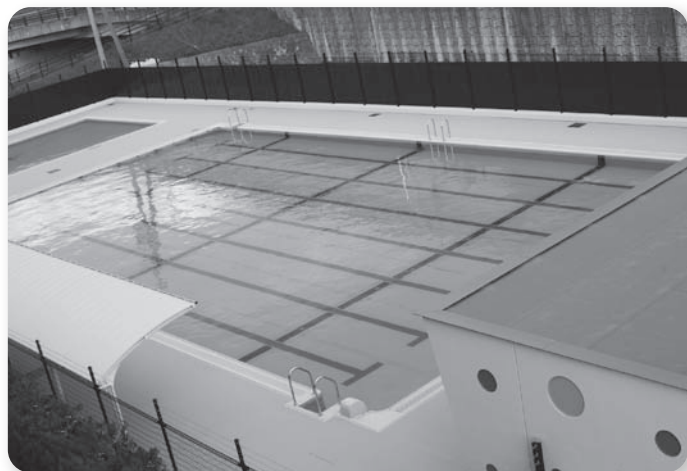
A 適正かどうかチェックしている。

Q 介護のための住宅改修費はいくら支給されるのか。

A 1件あたり20万円を上限。

2月臨時議会を2月6日に開きました。

補正予算や承認案件などについて慎重に審議しました。
ここでは主なものを紹介します。



完成した海田東小学校プール

町内小・中学校
エアコン設置工事
4億8300万円

今年の6月から、町内の全ての小・中学校にエアコンを設置して、子どもたちが快適に授業を受けることができるようにする。

海田小学校
プール改修工事
1億7000万円

昨年、入札が不調に終わった海田小学校のプール改修工事について、本体、更衣室等や外構を新築するために再度予算をつけた。

海田小学校本館
給排水設備更新
4200万円

耐震性に問題のある給排水管について、全面更新し、耐震性を向上させる。

補正予算

一般会計

町内小・中学校エアコン設置工事などに
総額15億412万円

承認

第2蟹原
レジャー農園の
調停成立



長い間ありがとうございました

Q レジャー農園は新たに作るのか。
A 増やす予定はない。

地権者から、レジャー農園用地の返還を求められていた調停事件について、使用期間を平成27年6月30日までとすることで、調停を成立させることとした。

まちづくり

Q 広島市東部連続立体交差事業の負担金の減額の理由は。

A 現計画での推進を要望しており、見直しを前提とした負担金の予算計上はできない。

Q 住宅耐震診断の補助内容は。

A 昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震診断に最大1万5000円を限度に補助している。

Q 駐車場の歳入が昨年より少なくなっているが。

A 南堀川で9台、曾田で3台減を見込んでいる。

Q 駐車場の管理費が昨年より大幅に減っているが、十分な管理ができるのか。

A 新年度から常駐管理をやめて巡回清掃業務だけにした。清掃時にあわせて無断駐車やその他の管理も行う予定。



町営曾田駐車場

Q 町営住宅の滞納世帯は増えているのか。
A 前年度と比較すると5世帯から8世帯に増えている。

下水道

Q 畝地区の整備はどうなるのか。

A 権利関係が複雑で難しいが、努力したい。

Q 26年度の工事が終了したら、整備率はどのようになるのか。

A 処理人口普及率96・3パーセント、面積比76パーセント。

教育

Q 小学校の給食費の中にデリバリー給食の委託料があるが、どうしてか。

A 海田西小学校で大規模改修工事を行い、工事期間中は調理業務ができないため。

Q 小・中学校の耐震補強はどれくらい進むのか。
A 平成27年3月末で87・5パーセントが完了する。

Q 海田東公民館の耐震補強工事の実施時期はいつか。また、工事期間はどれくらいか。
A 10月の公民館まつりが終わってから行う。工事期間は約2週間で、図書室以外の施設は利用できるようにする。体育館は6週間を予定している。

Q 心の元気を育てる地域支援事業とあるが、具体的には、どのようなことをするのか。
A 学校・地域・家庭が一体となって活動するもの。あいさつ運動やクリーンキャンペーンへの積極的な参加、学校で花を育て地域に配ることなどを考えている。



山畝住宅